

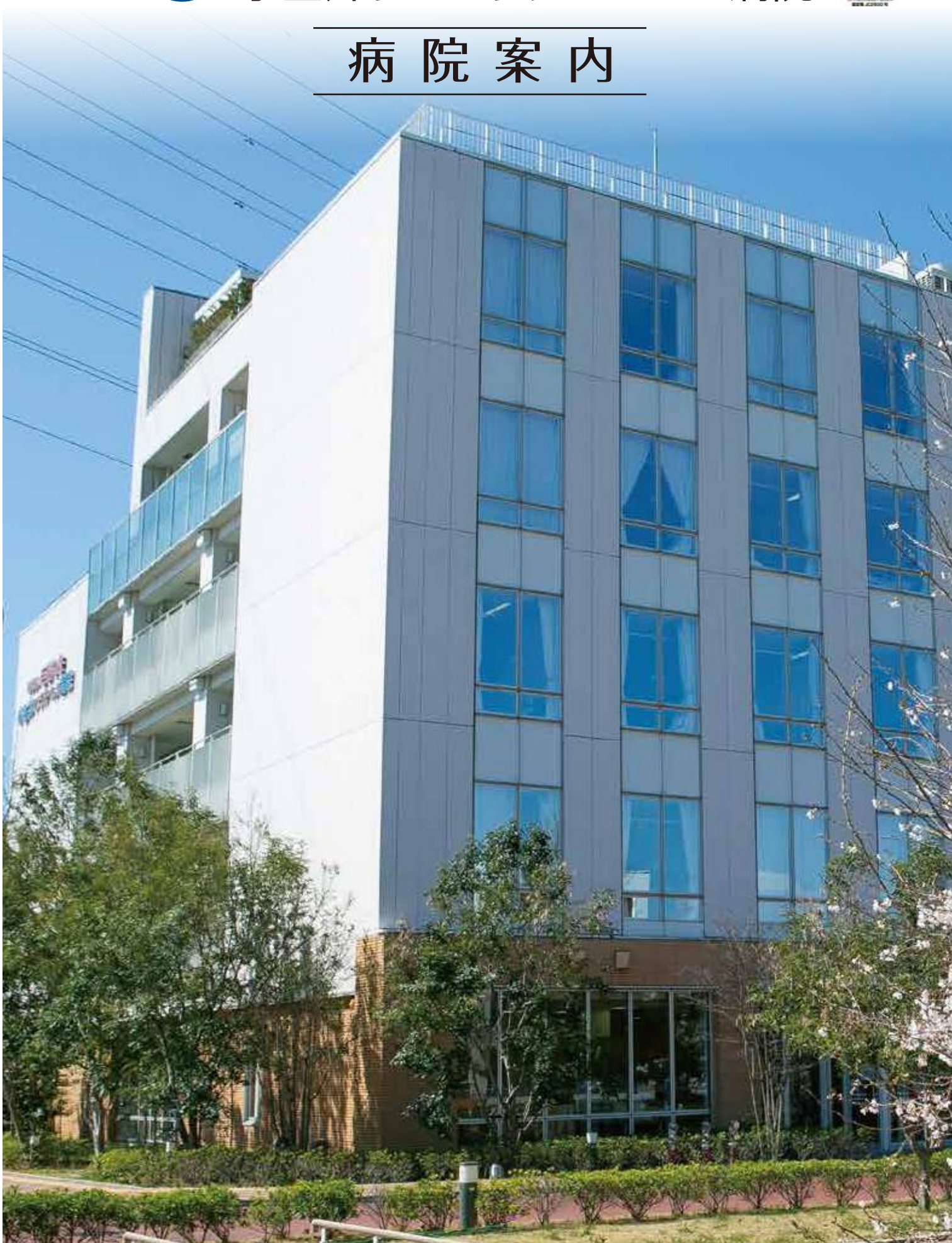


医療法人社団 巨樹の会

小金井リハビリテーション病院



病院案内



基本理念

手には技術 頭には知識 患者様には愛を

基本方針

1. 安心・安全な医療

学問的に高い水準の安心・安全な医療を提供します。そのために必要な施設・設備の整備拡充に努めます。

2. 回復期リハビリテーション医療

患者様・ご家族と医療情報を共有し、回復期リハビリテーション病院として入院から在宅まで一貫した、患者様のニーズに沿った安心できるチーム医療を提案いたします。

3. 地域医療

地域の医療・福祉施設と密接な連携をとり、寝たきり「ゼロ」、在宅復帰を目標に誰でも安心して利用できる、回復期リハビリテーション病院を目指します。

患者様の権利と義務

- ① 患者様は、その社会的経済的地位、国籍、人種、宗教、年齢、病気の種類によって差別されず、平等な治療を受ける権利を持っています。
- ② 患者様は、医師による明確でわかりやすい言葉での十分な説明にもとづいて、治療を受ける権利、あるいは治療を拒む権利を持っています。
- ③ 患者様は、医師による診断と治療、および変わり得る治療方法と今後予測される問題に関して知る権利を持っています。
- ④ 患者様は、自分の医療内容に関して、医師と共同して選択する権利、他の医師の意見・相談を得る権利、またいかなる場合であっても人格的に尊重され、プライバシーに関して、万全の配慮を受ける権利を持っています。
- ⑤ 患者様は、利用可能な財政的支援について十分な情報を得て相談する権利を持っています。
- ⑥ 患者様は、効果的医療行為が速やかに行われることを要求する権利、および継続的に、検討された質の高い医療を受ける権利を持っています。
- ⑦ 患者様は、より良い医療を受けられるように医療従事者と協力し、積極的に医療に参加する権利と他の患者様や医療従事者に支障を与えないように配慮していただく義務があります。

患者様の個人情報の保護について

当院では、安全な医療をご提供するとともに、患者様の個人情報の取り扱いにも、万全の体制で取り組んでいます。

個人情報の 利用目的について

当院では、患者様の個人情報を(1)診療業務(2)他施設への医療情報(3)診療費請求業務(4)当院の管理運営業務サービスの目的で利用させていただきます。他の目的で利用させていただく必要が生じた場合には、改めてご説明いたしますのでご安心ください。

個人情報の開示・訂正・ 利用停止等について

当院では、患者様の個人情報の開示・訂正・利用停止につきましても、「個人情報の保護に関する法律」の規定を順守します。個人情報取扱いの詳細と手続きなど、ご不明な点につきましては1階総合受付でお気軽にお尋ねください。

院長挨拶



金 隆志 院長

リハビリテーションとは、「障害を受けたものを、彼がないうる最大の身体的、精神的、経済的な能力を有するまでに回復させること」であります。さらに回復期とは、急性期病院で脳血管障害や骨折の治療を受けた後、病状が安定し始めた発症から1～2ヵ月後の状態を言い、この回復期と言われる時期から始めるリハビリテーションを回復期リハビリテーションと呼びます。この時期に集中的にリハビリテーション訓練を行うことが疾病にたいして非常に効果的です。

小金井リハビリテーション病院は2012年5月に開院し、220病床を有する回復期リハビリテーション病院です。おかげさまで2025年3月31日までに、12,744名の患者様を受け入れる事ができました。また2024年度の在宅復帰率は92.6%となっており全国平均を大きく上回っています。

当院に在籍するセラピスト（理学療法士、作業療法士、言語聴覚士）は2025年4月現在235名であり、この圧倒的なマンパワーにより365日休みなしのリハビリテーションが可能となっています。今後も小金井市、府中市、武蔵野市、三鷹市、調布市、狛江市の北多摩南部医療圏に於いて地域の急性期病院や福祉施設等と連携して質の高い医療を提供していく所存であります。

回復期リハビリテーション病棟とは

脳血管障害や骨折の手術などのため急性期で治療を受けて、病状が安定し始めた発症から1～2ヶ月後の状態を回復期と言います。この回復期と言われる時期に集中的なリハビリテーションを行うことで低下した能力を再び獲得するための病棟を、回復期リハビリテーション病棟と言います。当院では回復期対象の患者様に対して、機能の回復や日常生活に必要な動作の改善を図り、寝たきり防止と社会や家庭への復帰を目的とした、各患者様ごとのリハビリテーションプログラムに基づき、医師、看護師、看護補助者、理学療法士、作業療法士、言語聴覚士、医療ソーシャルワーカー、薬剤師、管理栄養士等が共同で集中的なリハビリテーションを提供いたします。

回復期リハビリテーション病棟の対象患者

| 対象疾患 | 入院期間 |
|------------------------------------------------------------------------------------------------|------|
| ①脳血管疾患、脊髄損傷、頭部外傷、くも膜下出血のシャント術後、脳腫瘍、脳炎、急性脳症、脊髄炎、多発性神経炎、多発性硬化症、腕神経叢損傷等の発症後もしくは手術後、又は義肢装着訓練を要する状態 | 150日 |
| 高次脳機能障害を伴った重症脳血管障害、重度の頸髄損傷および頭部外傷を含む多部位外傷 | 180日 |
| ②多肢の骨折、大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の骨折 | 90日 |
| ③外科手術又は肺炎などの治療時の安静により廃用症候群を有しており、手術後又は発症後 | 90日 |
| ④大腿骨、骨盤、脊椎、股関節又は膝関節の神経、筋又は靭帯損傷後 | 60日 |
| ⑤股関節又は膝関節の置換術後の状態 | 90日 |
| ⑥急性期脳梗塞、狭心症発作その他の急性発症した心大血管疾患又は手術後の状態 | 90日 |

一日の流れ【入院患者様の例】

| | | |
|-------|-------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 6:00 | 起床 | |
| 7:00 | 身じたく | 日常生活活動自立に向けて、整容・更衣・排泄動作訓練等 |
| 8:00 | 朝食 | 食事動作訓練  |
| 8:30 | バイタルサインチェック | 体温・血圧・脈拍などのチェック |
| 9:00 | 個別リハビリテーション | <ul style="list-style-type: none"> ●立位・歩行訓練、外出訓練（屋外歩行・買い物訓練など） ●義肢装具士とリハビリテーションスタッフで靴や装具調整 ●福祉用具業者とリハビリテーションスタッフで車椅子やクッション等の調整 |
| 10:00 | 体操 | 離床活動の一環  |
| 11:00 | 個別リハビリテーション | <ul style="list-style-type: none"> ●立位・歩行訓練、外出訓練（屋外歩行・買い物訓練など） ●義肢装具士とリハビリテーションスタッフで靴や装具調整 ●福祉用具業者とリハビリテーションスタッフで車椅子やクッション等の調整 |
| 12:00 | 昼食・身じたく | 食事動作訓練 |
| 13:00 | 個別リハビリテーション | <ul style="list-style-type: none"> ●立位・歩行訓練、外出訓練（屋外歩行・買い物訓練など） ●義肢装具士とリハビリテーションスタッフで靴や装具調整 ●福祉用具業者とリハビリテーションスタッフで車椅子やクッション等の調整 |
| 14:00 | レクリエーション | デイルームにて日替わりレクや季節に応じた行事を実施  |
| 15:00 | 自主トレーニング | 自室にて患者様に合わせた自主トレーニングを実施 |
| 15:30 | 面談 | 月に一度、患者さん・ご家族、医師・看護師・リハビリテーションスタッフ・社会福祉士で、現状の確認と今後についての話し合い |
| 16:00 | 入浴 | 患者の状態に合わせ、機械浴又は大浴場にて入浴  |
| 18:00 | 夕食・身じたく | 食事動作訓練・口腔ケア・排泄動作訓練等 |
| 19:00 | イブニングレク | 全ての患者様を対象に就寝までの余暇活動実施 |
| 22:00 | 消灯 | |

- 1日最大3時間の個別リハの提供、目標に合わせた治療プログラムを実施
- 食事や排泄等の日常生活動作は必要に応じてリハセラピストが介入

当院では、リハビリテーションの役割として、

「障害を受けた人をその人のないうる最大の

身体的

精神的

社会的

職業的

経済的

能力を有するまでに回復させることである」

を目標に掲げ、各専門職と連携をとり、患者様の早期在宅復帰をサポートしてまいります。

回復期リハビリテーション病棟での取り組み

ADLの向上が目標です。(ADL「Activities of Daily Living」とは日常生活活動動作の略語です。)

1

離床活動

個別訓練以外にも、趣味活動やレクリエーション、体操などの集団訓練を行い、起きて生活する習慣をつけていただきます。起きて生活する習慣をつけることで、家に帰ってもベッドから離れて生活することができます。

2

運動

理学療法士、作業療法士、言語聴覚士が個別訓練を行います。365日体制で、毎日途切れることなくリハビリテーションを行います。一人ひとりの患者様の状況を病棟スタッフと共有し、「できるADL」ではなく、「しているADL」にアプローチしていきます。

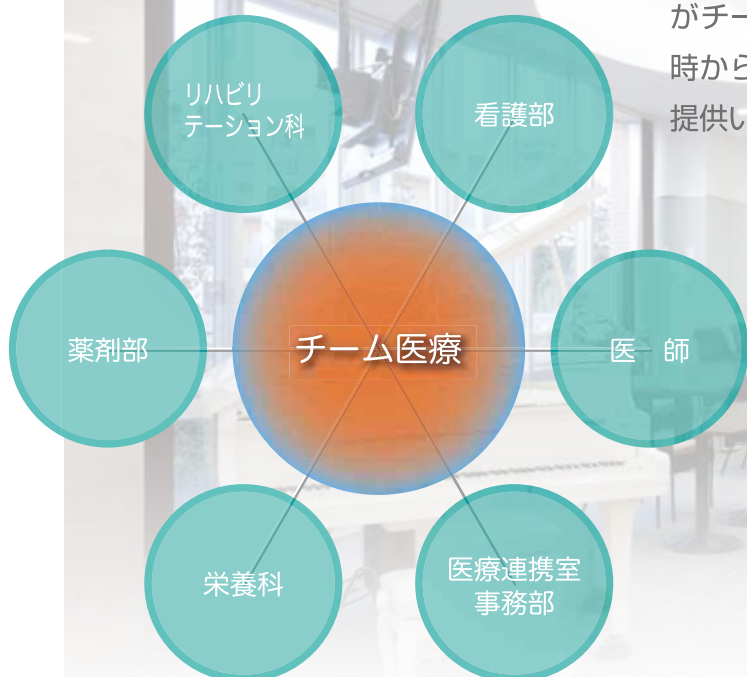
3

社会交流

院内での患者様同士や家族様同士の交流を図り、退院後に続く仲間作りを支援していきます。

チーム医療

最新の設備を用い、医師をはじめ各専門職種がチームを作る事により、情報を共有し、起床時から就寝時まで365日リハビリテーションを提供いたします。



リハスタッフと看護部が中心となり 患者様をしっかりとサポートします

理学療法士

Physical Therapist

理学療法では、起き上がる、立ち上がる、歩くなどの基本的な動作の回復を目的としたリハビリテーションを行っています。また、電気などを用いた治療やマシンを使った筋力トレーニングで社会復帰に必要な体力面の強化を行います。



作業療法士

Occupational Therapist

作業療法では、着替えやトイレ・お風呂などの退院後の生活環境を想定した日常生活の訓練を中心に行っています。また、炊事や洗濯などの家事の訓練、手芸や書道等の趣味活動を通じたその方の個性性に合わせたリハビリテーションを提供しています。

さらには、職場復帰や働きたい希望のある方のサポートとして、関係機関と連携しながら支援を行っています。



言語聴覚士

Speech Therapist

コミュニケーション障害をもった患者様に、機器等を使って、あるいはジェスチャーや描画などによって言葉や意見を引き出す訓練を行っています。また嚥下障害のある方には食事を安全に、よりおいしく楽しく食べられるように食べ方の訓練を行っています。



看護部

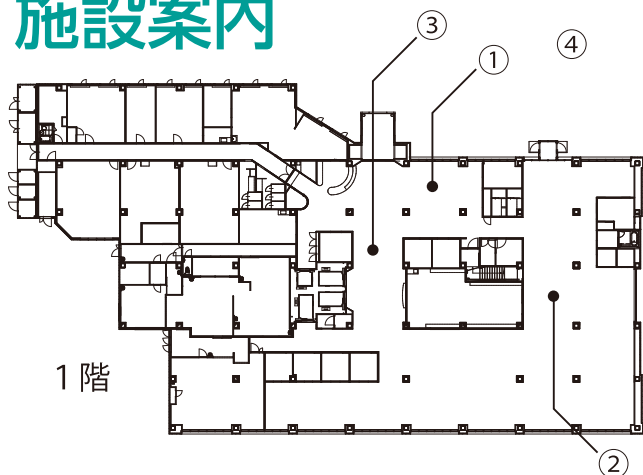
看護
理念

看護確かな知識と技術、豊かな感性。患者様、ひとりひとりの理念
笑顔を大切に、心のこもった看護サービスを提供します。

私たちは、寝たきり「ゼロ」、在宅復帰を目標にリハビリテーション科と一体になり、病棟での日常生活に合わせ、「生活リハビリテーション」を看護の立場で行っています。入院当初より、患者様・ご家族様と話し合いながら、必要な日常生活動作の獲得に向けリハビリテーションが実施できるよう、心身の状態を最良に整える為の看護を行います。患者様が回復され、「この病院に入院してよかった」と笑顔でご自宅に戻っていられるよう看護を行います。



施設案内



①1階ラウンジ



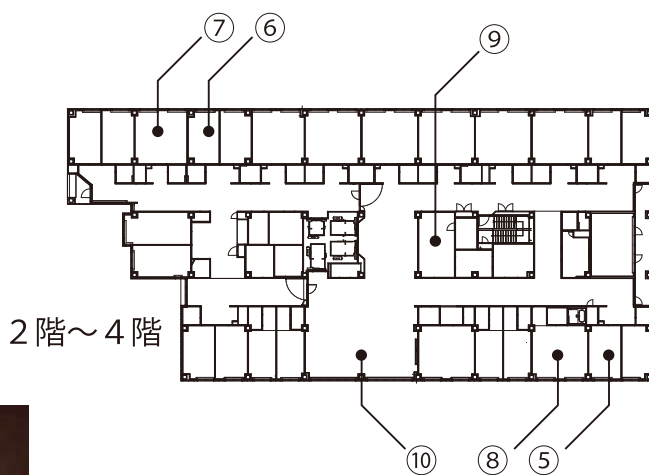
③エレベーターホール



②リハビリスペース



④屋外リハビリガーデン



⑤病室（個室）



⑦病室（4人部屋）

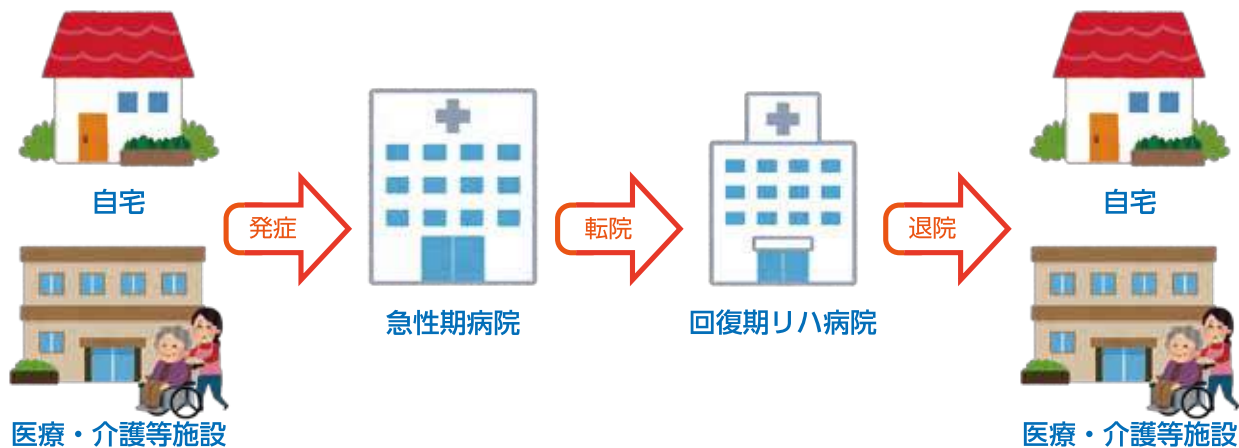


⑥病室（2人部屋）

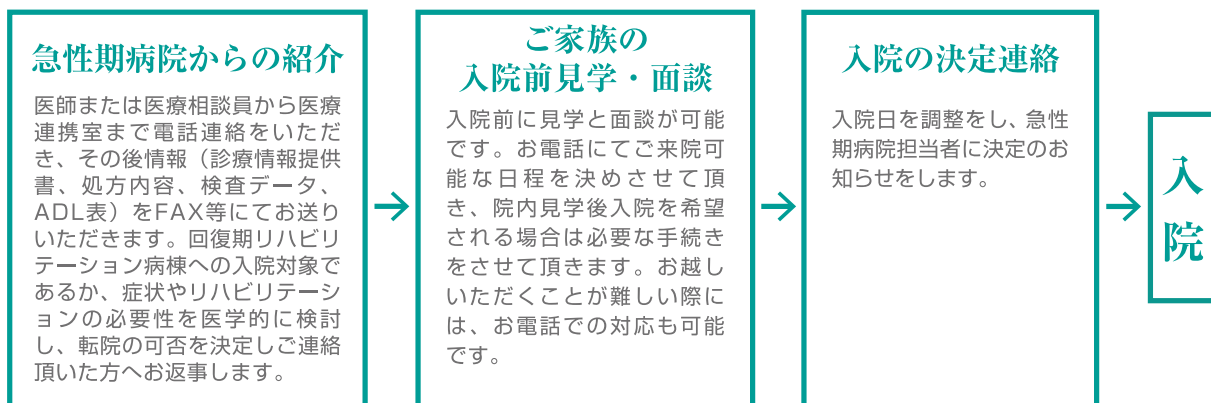


⑧病室（特別室）

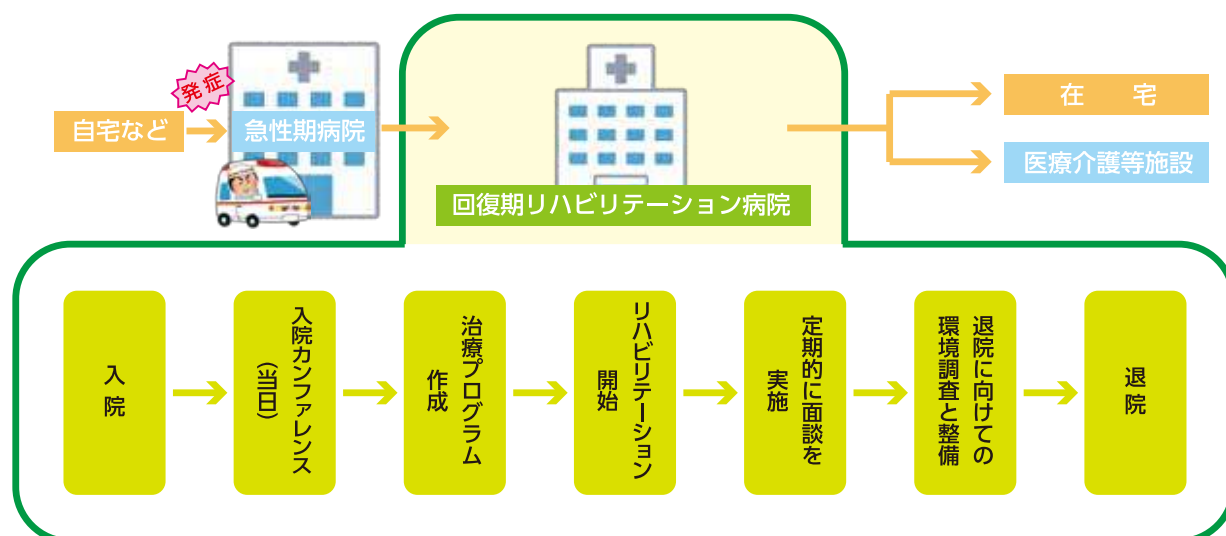
発症から退院までの流れ



急性期病院からの転院の手順



当院入院から退院までの流れ

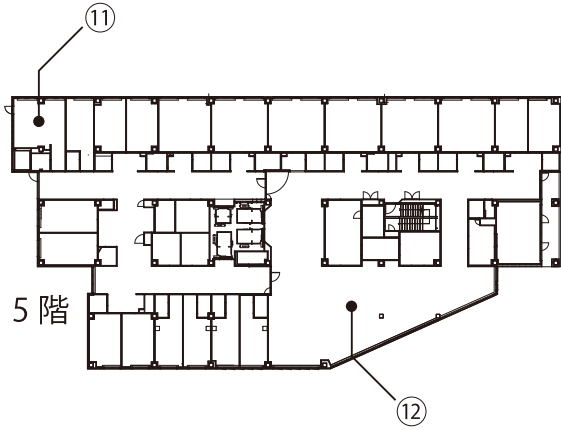




⑨スタッフステーション



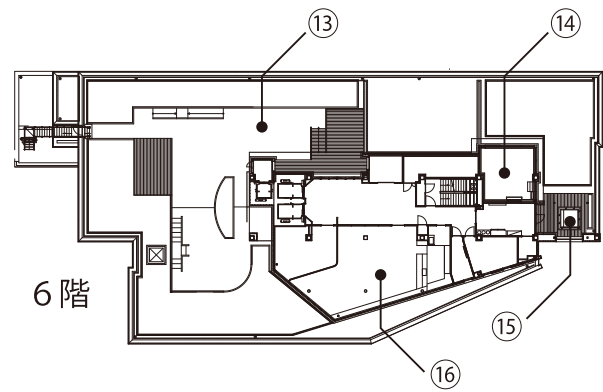
⑩デイルーム



⑪シミュレーションルーム



⑫5階デイルーム



⑬屋上リハビリガーデン



⑮露天風呂



⑭大浴場



⑯6階ラウンジ

<就労支援>

医療と福祉の連携により、円滑な就労移行の支援を目指します！

「また働きたい」を叶えるために、質の高いリハビリと地域の社会資源を活用し、あなたに合った未来を一緒に考えていきましょう。

| 医療保険 | 介護保険 | |
|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|-------------------------------------------------------------------------------------------------------|--------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 外来リハビリ | 訪問リハビリ | 通所リハビリ |
| あなたのペースで あなただけのリハビリ | いつもの場所で あなたらしいリハビリ | いつまでも元気でいたい方へ 仲間と一緒に楽しくリハビリ |
| 当院に通っていただき、一人ひとりに合わせたリハビリを提供 ・日常生活動作の改善 ・マンツーマン指導で オーターメイドのリハビリ ・自宅で出来る運動指導 ・復職／新規就労を目指している方、失語症、高次脳機能障害の方へリハビリを提供 | ご自宅に伺い、一人ひとりに合わせたリハビリを提供 ・日常生活動作の改善 ・身体機能に合わせた 自宅環境の提案 ・ご家族へ介護方法をアドバイス ・活動範囲拡大のための屋外歩行 | 当院に通っていただき、集団・個別のリハビリを提供 ・活気いっぱい集団トレーニング ・専門機器を使った 効果的なトレーニング ・個別指導で目標達成をサポート ・時期に合わせたイベントの開催 ※集団トレーニング 脳トレ体操、立ち座り体操等 |



小金井リハビリテーション病院施設基準

当病院は、厚生労働大臣の定める基準を満たしている保険医療機関です

[当院では以下の施設基準を関東信越厚生局長に届け出ております]

【入院料】

- 回復期リハビリテーション病棟入院料1
- 入退院支援加算1
- データ提出加算1
- 医療安全対策加算2
- 療養病棟療養環境加算1
- 排尿自立支援加算
- 外来・在宅ベースアップ評価料（I）
- 入院ベースアップ評価料

【リハビリテーション料】

- 脳血管疾患等リハビリテーション料（I）
- 運動器リハビリテーション料（I）

【食事】

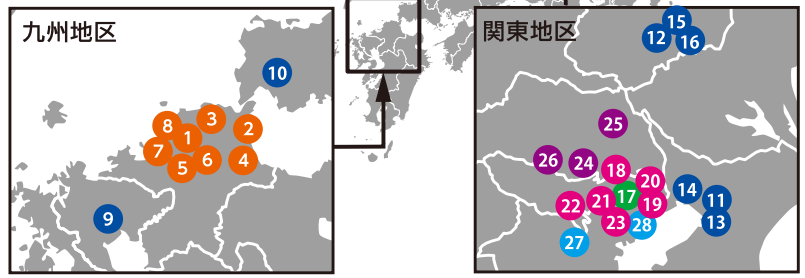
- 入院時食事療養費（I）
- ◆当院では、管理栄養士または栄養士によって管理された食事を適時適温で配膳しております。
- 『食事時間』 朝食・・・ 8：00
 昼食・・・ 12：00
 夕食・・・ 18：00

令和7年1月1日

小金井リハビリテーション病院

カマチグループ 関連病院 一覧

R7.10.1現在



社会医療法人財団 池友会

1



福岡和白病院
〒811-0213
福岡市東区和白丘2-2-75
TEL 092-608-0001

2



新小文字病院
〒800-0057
北九州市門司区大里新町2-5
TEL 093-391-1001

3



福岡新水巻病院
〒807-0051
遠賀郡水巻町立屋敷1-2-1
TEL 093-203-2220

4



新行橋病院
〒824-0026
行橋市道場寺1411
TEL 0930-24-8899

5



香椎丘リハビリテーション病院
〒813-0002
福岡市東区下原2-24-36
TEL 092-662-3200

6



青山リハビリテーション病院
〒806-0043
北九州市八幡西区青山1丁目7-2
TEL 093-642-0070

7



福岡和白PET画像診断クリニック
〒811-0213
福岡市東区和白丘2-2-76
TEL 092-608-1166

8



福岡和白総合健診クリニック
〒811-0213
福岡市東区和白丘2-11-17
TEL 092-608-0138

一般社団法人 巨樹の会

9



新武雄病院
〒843-0024
佐賀県武雄市武雄町大字富岡12628
TEL 0954-23-3111

10



下関リハビリテーション病院
〒750-0064
山口県下関市今浦町9-6
TEL 083-232-5811

11



八千代リハビリテーション病院
〒276-0015
千葉県八千代市米本1808
TEL 047-488-1555

12



新上三川病院
〒329-0611
栃木県河内郡上三川町上三川2360
TEL 0285-56-7111

13



千葉みなとリハビリテーション病院
〒260-0024
千葉県千葉市中央区中央港1-17-18
TEL 043-245-1555

14



松戸リハビリテーション病院
〒270-2232
千葉県松戸市和名ヶ谷1009-1
TEL 047-703-1555

15



宇都宮リハビリテーション病院
〒321-0982
栃木県宇都宮市御幸ヶ原町43-2
TEL 028-662-6789

社会医療法人社団 東京巨樹の会

16



新潟宮崎リハビリテーション病院
〒321-0941
栃木県宇都宮市東今泉2-5-31
TEL 028-666-4880

17



東京品川病院
〒140-8522
東京都品川区東大井6-3-22
TEL 03-3764-0511

医療法人社団 巨樹の会

18



原宿リハビリテーション病院
〒150-0001
東京都渋谷区神宮前6-26-1
TEL 03-3486-8333

19



江東リハビリテーション病院
〒136-0073
東京都江東区北砂2丁目1番22号
TEL 03-6880-1555

20



赤羽リハビリテーション病院
〒115-0055
東京都北区赤羽西6-37-12
TEL 03-5993-5777

21



五反田リハビリテーション病院
〒141-0031
東京都品川区西五反田8丁目8-20
TEL 03-3779-8820

22



小金井リハビリテーション病院
〒184-0013
東京都小金井市前原町1-3-2
TEL 042-316-3561

23



蒲田リハビリテーション病院
〒143-0015
東京都大田区大森西4-14-5
TEL 03-5767-7100

社会医療法人社団 埼玉巨樹の会

24



所沢美原総合病院
〒359-0045
埼玉県所沢市美原町2丁目2934-3
TEL 04-2997-8199

25



新久喜総合病院
〒346-8530
埼玉県久喜市上早見418-1
TEL 0480-26-0033

医療法人社団 銀緑会

26



明生リハビリテーション病院
〒359-1106
埼玉県所沢市東狭山ヶ丘4-2681-2
TEL 04-2929-2220

27



みどり野リハビリテーション病院
〒242-0007
神奈川県大和市中央林間2-6-17
TEL 046-271-1221

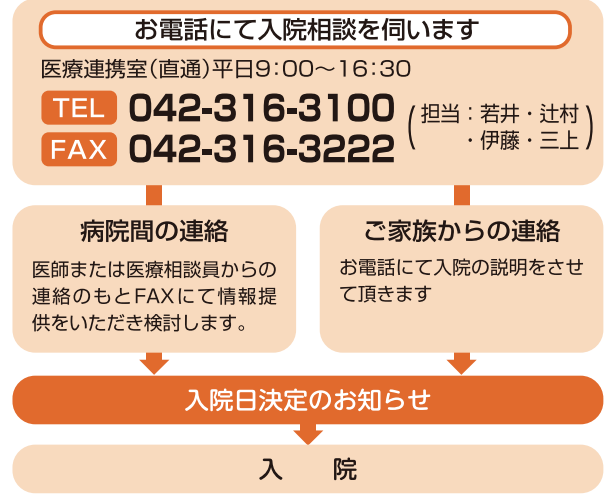
28



よしき銀座クリニック
〒104-0061
東京都中央区銀座8丁目9-1
TEL 03-6280-6880

医療連携室

入院当日から退院まで安心して診療を受けられるよう患者様の相談窓口として日々努力しております。また在宅サービス利用方法（医療保険・介護福祉・福祉等）の選択など、在宅生活の支援のご希望があればお手伝いいたしますので、お気軽にご相談ください。



交通のご案内

- 公共機関でお越しの方**
- JR線「武蔵小金井駅」南口下車
→京王バス6番乗り場【多磨町、調布駅行】「小金井リハビリテーション病院」バス停下車→徒歩すぐ
 - 京王線「多磨霊園駅」下車
→京王バス乗り場【武蔵小金井行】「小金井リハビリテーション病院」バス停下車→徒歩すぐ
- 車でお越しの方**
- 中央自動車道 調布インターチェンジ甲州街道経由、東八道路



〒184-0013 東京都小金井市前原町1丁目3番2号
TEL:042-316-3561 FAX:042-316-3562

http://www.koganei-rh.net/
info@koganei-rh.net



小金井リハビリテーション病院 検索